

NEWS RELEASE

報道機関各位



学校法人尚綱学園
熊本市中央区九品寺 2 丁目 6-78
TEL 096-364-0116

令和 5 年 1 月 16 日

【 尚綱大学 】

【復興を考える】 尚綱大生が球磨村長にプレゼンします 球磨村の災害からの復興や関係人口の増に向けて、 フィールドワークを踏まえ、提案を行ないます。

本学現代文化学部では、3 年生後期授業「課題探求プロジェクト演習 II」において、令和 2 年 7 月豪雨で被災した球磨村をフィールドに設定し、地域活性化や観光の復活、関係人口の増をテーマに授業を行っています。

10 月には球磨村の被災状況、復旧・復興の現状、地域資源について、より理解を深めるため、現地フィールドワーク及び地元関係者とのセッションを行いました。それを踏まえ、グループディスカッション等を経て、学生達が考えた課題解決策を球磨村松谷村長をはじめとする関係者に提案します。是非、取材いただきますようお願いいたします。

記

- 日時・内容 令和 5 年 1 月 20 日(金) 13:00~14:00
13:00~13:03 趣旨説明
13:03~13:30 学生達のプレゼンテーション
13:30~13:33 球磨村松谷村長に提案書提出
13:33~14:00 講評・意見交換
(球磨村長、球磨村森林組合、球磨川ラフティング協会、熊本県)
- 場所 球磨村(役場「3階小会議室」)及び尚綱大学* (大学 7 号館 7301 教室)、県庁を zoom でつなぎオンラインで実施 ※尚綱大学(九品寺キャンパス: 熊本市中央区九品寺 2 丁目 6-78)
- 参加学生 「課題探求プロジェクト演習 II」履修学生 11 名
- 参考 事前学習 令和 4 年 10 月 29 日(土)
【フィールドワーク】渡地区の災害公営住宅建設予定地、仮設住宅、被災地、田舎の体験交流館さんがうら、球泉洞
【セッション】球磨村森林組合や球磨川ラフティング協会、球磨村、熊本県と意見交換

※送付資料 1 枚(本紙を含む)

【本件に関わる問合せ先】

◆尚綱大学現代文化学部教授 柳田紀代子

代表: 096-362-2011 携帯番号: 090-6639-5361